

令和3年2月28日

～ 子どもたちの夢 叶えてあげませんか？ ～

## 「第21回 文花中地域ふれあいまつり」 夢の実現応援企画 第1弾を実施！

本日、2月28日（日）に「第21回 文花中地域ふれあいまつり」夢の実現応援企画の第1弾が、すみだ水族館（墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ5F・6F）で実施された。

この企画は、墨田区の文花中学校地域（墨田区押上・京島・文花地域）で活動する文花中地区青少年育成委員会主催で開催されるもの。例年秋に同委員会が主催で開催している「文花中地域ふれあいまつり」が今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまったが、「ただ中止にするのではなく、何か子どもたちのためにできる企画はないか」と同委員会と文花中学校生徒会の生徒たちで意見交換を実施。この中、生徒たちから発案があり、実施することが決定した。

夢の実現応援企画と題して、子どもたちが望む夢を募り、その夢を応援してくれる大人とマッチングすることで、実際に夢を叶えていこうとする企画。現在、100個近くの夢が集まっている。

第1弾は、「ペンギンの飼育員になりたい。」と願う小学6年生の夢を叶えるもので、すみだ水族館から「地域の水族館として子どもたちを応援したい。」と手を挙げていただき実現することができた。

当日は、午前10時からスタートし、ペンギンの“ゴハン”の様子を飼育スタッフに案内してもらいながら見学。オットセイの健康管理なども見学しながら、最後にはワークシートを用いたペンギンの観察も行ない、飼育スタッフの仕事を体験しながら学べる1日となった。

文花中地区青少年育成委員会 委員長 田口 武司 氏は、「地域の力によって、これまで21回も文花中地域ふれあいまつりを続けてしてきました。今年は例年とは違う形ではありますが、地域の力があれば必ず実現できると信じ開催し、本日第1弾目ができて本当に嬉しいです。」と笑顔で話している。

文花中地区青少年育成委員会は、一つでも多くの子どもたちの夢を実現するためこれからも取り組んでいく。

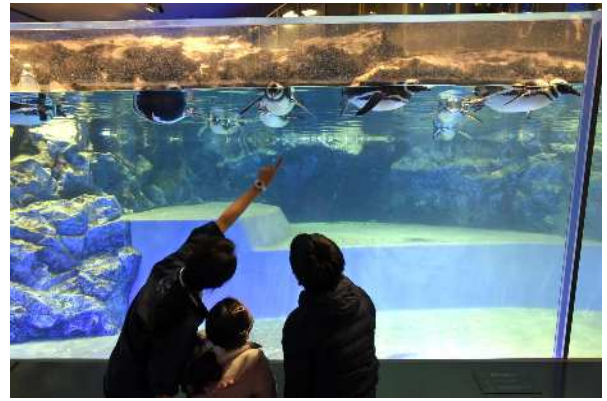
なお、同委員会では各企画のWEBサイトを作成。このサイトを見ると、子どもたちの夢とそれに支援を申し込んでいるマッチングの様子が見える仕組みとなっている。



ペンギンの生態や“ゴハン”について勉強



ペンギンの“ごはん”の食事量調査



ペンギンの体調チェック



オットセイの“ごはん”の勉強



オットセイの体調チェック



ペンギンの観察



おつかれさまでした！

「第21回文花中地域ふれあいまつり」夢の実現応援企画

詳細はURL及びQRコード、別添チラシを参照

<https://www.bunka-dream.com/dreamlist>



### <地区育成委員会について>

青少年育成委員会とは、SNS によるいじめや児童虐待などの青少年問題に対する理解を地域で深め、青少年問題関係機関や団体と相互の連絡調整を図りながら、地域ぐるみで青少年の健全育成活動を総合的に推進する組織です。

墨田区では、中学校単位に10地区を拠点に活動していて、町会やPTA、民生委員や保護司などが委員として活動をしています。

### <文花中地域ふれあいまつり>

文花中学校では地域の育成委員会と生徒、小中学校のPTAの皆さんと一緒に、毎年秋に開催している。校庭にゲームや食べ物などの出店が並び、吹奏楽部の演奏なども行なわれ、近隣の子どもたちからお年寄りまで多くの方が集まり交流する場としている。